

# 病院と地域をおすぶ

～南生協病院は、地域と協同してつくる最適な医療の提供を通して、  
地域の健康なまちづくりに貢献します～



# パイプライン



2025年2月号

発行：2025.2.7 総合病院 南生協病院  
電話番号 052-625-0373

1月

一日外来患者数：674人 一日入院患者数：276人  
ベッド稼働率：88% 救急車：316台 手術数：119件

## 南生協病院 小児科のご紹介

当院小児科では、赤ちゃんから中学生までのお子さんを幅広く診療しています。

診療体制は、3名の常勤医師と6名の非常勤医師で、午前急性疾患と予約の診療、午後予約診療をしています。常勤医師はアレルギー専門医と小児専門医（子どもの心相談医）です。非常勤医師による午後の予約外来では、心臓、腎臓、神経の専門外来があり、アレルギー診療と小児慢性疾患全般の充実を図っています。

食物アレルギー診療では食物負荷試験を実施して、診断と食物除去の解除、および少量ずつ食べて治す経口免疫療法を実施します。食物負荷試験は金曜午後外来での単回食品負荷と、木曜の日帰り入院で、複数回食品負荷や消化管アレルギー（食品摂取2～4時間後に嘔吐など）の検査をおこないます。

2025年4月からは火曜日と木曜日の午後、予防接種と乳児健診の枠に育児相談を併設します。普段から悩まれている、些細でもご心配なことをぜひご相談してください。木曜日には栄養士による栄養相談があり、離乳食や栄養面で気になること、アレルギー食についてお話しできます。

現在の小児科のマンパワーでは、休日・夜間の外来で小児科専門医による救急診療は難しいです。期待にお応えできず申し訳ございません。

小児科での診療を通じ、地域医療に貢献できるよう努めてまいります。

小児科 部長 増田進



小児科外来スタッフ



栄養士による栄養相談

## 2025年4月からの婦人科外来の診療について

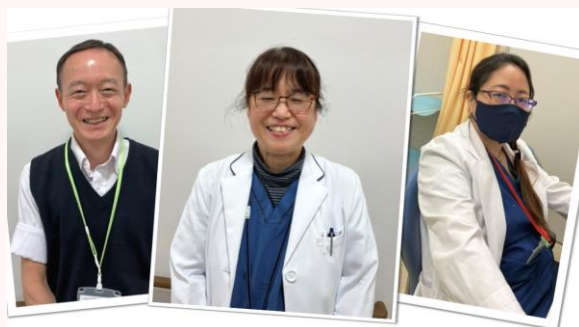
4月から、産婦人科外来では午後の婦人科診療もおこないます。

外来受診の患者様から「外来は午前中だけですか」と多くのお問い合わせを頂いたので午後の診療枠をもうけました。今までの午前中の受診が難しかった方に是非、利用していただければと思います。

月曜日の午後は婦人科がん検診の予約枠とし、検診センターでは行えない子宮体部がん検診や卵巣がん検診も実施していく予定です。通常の子宮がん検診も体型に合わせた器具を使用し、より苦痛の少ない検診が行えるよう配慮させていただきます。

また子宮頸部がん検診後の精密検査（コルポ診）は水曜日の午後の予約枠のみでしたが、4月からは金曜日の午後にも予約枠を設けました。

これからも地域の皆様に安心して受診して頂けるように、産婦人科スタッフ一同お待ちしております。



## 第13回 医療活動フォーラム ぜひお越しください

南生協病院の医療活動をポスター・DVD・紙芝居などの形式にまとめ、自由に閲覧いただける医療活動フォーラムを以下の日程にて開催いたします。

南生協病院のさまざまな部署や委員会の取り組みを展示させていただく予定です。どなたでもご参加いただけますので、ぜひご参加ください。

日時：3月6・7日(木・金)9:00～20:00

場所：南生協病院COOP健診フィット

ネスセンター3階会議室B・C

参加費：無料



### ①組合員の皆様へ

ぜひ、「増資」でのご協力をお願いします。

### ②まだ組合員でない未加入の皆様へ

南生協病院は、組合員の方でつくる病院です。

ぜひ、この機会に組合への「ご加入」をお願いします。